



株式会社マーケットエンタープライズとの協定締結及び 連携の開始について

亀山市は、令和5年12月1日に株式会社マーケットエンタープライズと、リユースプラットフォーム「おいくら」を活用した不要品のリユース事業に関する協定を締結し、昨日、1月24日から連携を開始しました。

「おいくら」とは、同社が展開するリユースプラットフォームであり、不要品を売りたい方が「おいくら」を通して査定依頼をすると、全国の加盟リサイクルショップで一括査定され、届いた査定結果を比較して買取店を選択し、不要品を買い取ってもらうサービスです。なお、市民、自治体ともに、サービス利用に関する費用負担はありません。

不要品のリユースについては、第2次亀山市環境基本計画において、ごみの減量化とリサイクルの推進を図るための施策として、リサイクルショップや地域情報サイト、アプリを活用したリユース促進の仕組みづくりを位置付けており、亀山市と株式会社マーケットエンタープライズとの連携により、自治体の廃棄物処理量や処理コストの削減に取り組むとともに、売却という形で簡単に不要品リユースができることを市民に周知することで、循環型社会の形成に向けた社会的側面・経済的側面の双方の課題解決を目指してまいります。